

### 議員報酬八%削減

平成二十五年度の削減額は約二千百九十四万円

#### ○議員報酬の削減について

景気の低迷による税収の減少や東日本大震災の復旧等に多額の費用を要することから、議員自らの経費削減策として、平成二十三年七月一日から平成二十五年三月三十一日まで議員報酬の二〇%削減を実施してきました。

平成二十五年四月一日から平成二十六年三月三十一日までの

一年間は、議員報酬の八%削減を実施するものであり、議長報酬月額が、五十三万円から四十八万七千六百円、副議長報酬月額が、四十三万五千円から四十万二千円、議員報酬月額が、四十万五千円から三十七万二千六百円に減額となります。平成二十五年四月からの一年間で約二千百九十四万円の減額となります。また、議員報酬の削減は、平成二十三年度から平成二十五年度までで、約一億二千六百四十四万円となります。

### 政務活動費の交付に関する条例を制定

#### ○議員の政務活動費について

本市議会では、地方自治法の規定に基づき真岡市議会政務調査費の交付に関する条例により、議員の調査研究に資するための政務調査費が交付されてい

ましたが、地方自治法の改正により、名称が「政務調査費」から「政務活動費」に、交付目的が「議会の議員の調査研究」から「議会の議員の調査研究その他の活動」に改められたこと、政務活動費を充てることができ

る経費の範囲について条例で定めなければならないものとなったこと、議長は使途の透明性の確保に努めるものとすることとなりました。よって新たに、真岡市議会政務活動費の交付に関する条例を制定し、旧条例を廃止するものです。

なお、平成二十五年四月一日から平成二十六年三月三十一日までの一年間は、特例措置として政務活動費本来の金額である年額三十三万円を二十四万円に減額するものです。

### 議会日誌

- 1月 編集委員会
- 16日 議員協議会
- 25日 議会協議会
- 2月 会派代表者会議／議会制度定数・報酬等検討委員会
- 1日 会派代表者会議／議会制度定数・報酬等検討委員会
- 6日 全国市議会議長会評議員会(東京都)
- 12日 議会運営委員会／議員協議会
- 14日 会派代表者会議／議会運営委員会／議員協議会
- 22日 議員協議会
- 28日 会派代表者会議／議会運営委員会
- 3月 広域行政事務組合議会
- 1日 会派代表者会議／議員協議会／議会制度定数・報酬等検討委員会
- 12日 編集委員会
- 14日 編集委員会

### ひとこと

#### SLキューロク館オープンに寄せて

SLキューロク館 館長 湯浅 陽三



現在は北海道から九州にかけて、十五両のSLが夢と感動を乗せて走っています。

大正生まれのSLの名機、九六〇型がこのたび真岡駅SLキューロク館に移され、空気圧とはいえ、自力走行を見ることができるとは、大変楽しく、また喜ばしいことと思います。昭和二十年代から三十年代にかけては、全国で約六千両のSLが走り回っており、まさにSL天下の時代でした。その後、動力の近代化が進み、昭和五十年の北海道を最後に、SLは国鉄の本線上から姿を消し

ました。SLの魅力は自分で動力源を作るところや力強い走り、音でしてメカニカルな車輪の動き等々。特に年輩の方には郷愁を想い起こさせる不思議な力があります。日本経済の発展に輸送分野を通じて活躍したSLは、貴重な文化遺産であると思っています。大正生まれの古き良き時代のSLが自力で動いているのは、JR九州の八六二〇型と真岡の九六〇〇型の二両だけです。これも真岡市民の方々や沿線住民皆様のご支援、ご協力のためものと感謝申し上げます。これからもSLの走る真岡を大切にします。